主催者

筑波大学

女性特有の健康課題への深い理解と、20年以上のリスキリングの実施経験を活かした講義展開を行います。

武蔵野銀行

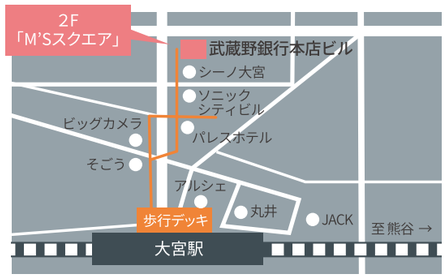
経営課題の解決と持続的な成長に向けて、最適なソリューションを提供することで、お客さまの持続的な未来を共に創造してまいります。

（事務局）
ぶぎん地域経済研究所

地域経済の動向分析と企業支援に関する専門知見を活かし、地域企業の持続的な発展と価値創出に貢献してまいります。

プログラム概要

詳細は中面をご確認ください



対　　象	①中小企業の経営者 ②中小企業の総務・人事担当等の実務者
実施回数	①,②共に全3回
受 講 料	33,000円(税込)/人 ※ただし、1社から2名参加いただける場合は2名で55,000円(税込)となります
会　　場	第1回、第3回：M's SQUARE（武蔵野銀行本店ビル2階）（埼玉県さいたま市大宮区桜木町1丁目10-8） 第2回：オンライン
受入人数	15社×2名（原則、1社から①経営者、②実務者の1名ずつご参加いただく想定です）
備　　考	第1回、第3回終了後には同会場にて懇親会（ナイトサイエンス）を実施いたします。 相互交流を深める中で新たな気付きを得ること等を目的にプログラムの一環として位置付けておりますので、原則ナイトサイエンスについてもご参加ください。（参加費：1人4,000円/回）

お申込み方法

下記申込書にご記入のうえ、ぶぎん地域経済研究所「**FAX：0120-54-6340（フリーダイヤル）**」または、メールアドレス（**bugin-club@bugin-eri.co.jp**）」宛、1/12（火）までにお申し込みください。ご送付の際は以下、参加申込書の情報を記載し送付してください。お申込み後、受講日までにご連絡担当者様宛にメールでお支払いのご案内が届きます。お支払い方法はペイジー決済（ATM・インターネットバンキング）となります。

参 加 申 込 書

貴社名　フリガナ	武蔵野銀行お取引 〇で囲む　有　/　無
ご住所　〒	申し込み支店名
ご連絡担当者様 部署・役職 氏名　フリガナ	電話 /FAX　/ ご連絡担当者様 E-mail　※こちらにお支払い連絡が届きます
役職名・受講者名（〇で囲む） 1. 氏名　フリガナ　①経営者・②実務者 2. 氏名　フリガナ　①経営者・②実務者	E-mail　※ゼロ、エルはフリガナをお願いします 1. E-mail 2. E-mail

お問い合わせ先

ぶぎん地域経済研究所 経営情報事業部 セミナー事務局
TEL:（048）647-8484　E-mail：bugin-club@bugin-eri.co.jp

※ご記入いただいたお申し込み情報につきましては、筑波大学・武蔵野銀行・ぶぎん地域経済研究所の3者で、本講座に関係するご案内・ご連絡および分析等の目的の範囲内で利用させていただきます。個人情報は適切に管理し、法令に基づき取り扱います。

2027年1月～3月開催

女性に選ばれる企業を目指すウェルビーイング経営講座

～人材不足時代を勝ち抜くために～



女性特有の健康課題への対応が遅れている企業が多い中、「ウェルビーイング経営」が注目されています。
「生産性向上」や「人材定着」による持続可能な経営への転換に向け、筑波大学と武蔵野銀行は、
中小企業の皆さまが「女性に選ばれる企業」となることを支援するプログラムを展開します。

事業責任機関：筑波大学スマートウエルネスシティ政策開発研究センター
内閣府「SIP包摂的コミュニティプラットフォームの構築」

筑波大学　武蔵野銀行

中小企業の人材不足はもはや「経営課題」ではなく「存続危機」になっています

50%以上の中小企業が人材確保・育成を最も優先度の高い経営課題と認識するなど、**人材の確保・定着が深刻な課題となっています**。特に女性の健康課題の理解など女性活躍への理解不足は貴重な人材の流出を加速させており、このままでは、企業の競争力は低下し続け、持続可能性も危ぶまれます。



深刻な人手不足

人材不足を理由とする倒産が260件と過去最多を記録



女性特有の健康課題に対する理解不足

女性特有の健康課題やそれに即した就労環境の整備の重要性を埼玉県の中小企業経営者の80%以上が全く認識していない

出典：中小企業庁調査（2024年）、帝国データバンク調査（2023年）、筑波大学調査（2024年）より

女性に選ばれるためのウェルビーイング経営の導入

ウェルビーイング経営とは？
組織のステー クホルダー(従業員、顧客、地域社会等）の幸福と経済価値の両立を図り、持続的成長を実現する経営手法

ウェルビーイング経営を実施することにより、「業績向上」「人材確保」「人材定着」に大きく寄与します

働きやすさが成果につながる企業へ

・ウェルビーイング経営を導入した企業では、売上が**75%増加**、営業利益率が**80%向上**しています。
・女性活躍推進に積極的な企業は消極的な企業と比較して**1.5倍**業務効率化を実感しています。



人が集まり、育ち、定着する企業へ

・近年の調査では、大学生の**約7割**が就活時に企業のウェルビーイングの取組を重視していることが明らかになっています。
・女性活躍推進に積極的な企業は消極的な企業と比較して**2倍**程度採用応募者の増加、離職者の減少も実感しています。



出典：経済産業省 近畿経済産業局調査（2023年）、東京海上ディーアール株式会社調査（2024年）より

本プログラムを受講するメリット

本プログラムは単なる講習にとどまりません。受講後も、ウェルビーイング経営の導入に向けて、筑波大学と武蔵野銀行が継続的に経営改善を支援できる体制を整えております。

支援例
- 自社のウェルビーイング度合いの測定（プログラム内で実施）に伴う改善計画の作成
- 上記に基づく会社の制度・環境整備
- 職場のアンコンシャスバイアスをなくす施策立案
- 女性特有の健康課題の影響を和らげるAIアプリの活用　等

第1回と第3回終了後に懇親会（ナイトサイエンス）を開催し、参加者同士の横のつながりを構築できます。

受講の証明としてオープンバッジ及び筑波大学による受講証明書が付与されます。
※オープンバッジ…学習や研修の成果をデジタルで証明できる国際基準の認定マークのこと

主催者からのメッセージ



久野　譜也
Shinya Kuno

筑波大学大学院 人間総合科学学術院 教授
筑波大学スマートウエルネスシティ（SWC）政策開発研究センター長
SIP「包摂的コミュニティプラットフォームの構築」プログラムディレクター

※リスキリング：新しい職業に就くために、あるいは、今の職業で必要とされるスキルの大幅な変化に適応するために、必要なスキルを獲得する/させること

日本社会では、少子高齢化の進展に伴い、一人ひとりが自分らしく力を発揮できる職場環境づくりがますます重要になっています。特に、企業内における女性特有の健康課題やライフステージに応じた支援が十分とはいえず、それが働きやすさや生産性に影響を及ぼしているのが現状です。こうした課題に対して、筑波大学SWC政策開発研究センターと武蔵野銀行は連携して、中小企業の皆さまが学び直しを通じて、「女性活躍によるウェルビーイング経営」を実践できるリスキリングプログラムを立ち上げました。本プログラムでは 、意識を変えるきっかけにとどまらず、内閣府「SIP包摂的コミュニティプラットフォームの構築」の研究開発成果による解決策を実際に活用いただける体制を整えております。この取組みでは、経営者や従業員の皆さまと共に学び、挑戦し、実践することで、企業の持続的な成長と地域の未来を共につくりあげてまいります。

プログラム詳細

第1回　女性に選ばれるウェルビーイング経営とは・自社の現状把握

日程：2027年1月28日（木）15時00分～17時30分

会場：M's SQUARE（武蔵野銀行本店ビル2階）

対象者
① 経営者
② 実務者（総務・人事担当等）

内容
1）なぜ経営改革に「ウェルビーイング経営」が必要か
2）企業のサステナビリティと女性活躍との関係
3）女性特有の健康課題への理解、その対策
4）ウェルビーイング経営指標による自社評価
5）その他

講師
久野 譜也
筑波大学大学院 人間総合科学学術院 教授
筑波大学SWC政策開発研究センター長
SIP「包摂的コミュニティプラットフォームの構築」プログラムディレクター

17時30分～19時00分　同会場で懇親会(ナイトサイエンス)を開催します。(会費制 参加費：4,000円)原則、ご参加をお願いします。

第2回　ウェルビーイング経営のために必要な制度・アンコンシャスバイアス（無意識の偏見）対処法の理解

日程：2027年2月9日（火）15時00分～17時30分

会場：オンライン

対象者
① 経営者

内容
1）ウェルビーイング経営のために必要な制度・事例の理解
2）社員のやる気を最大化する共感マネジメント
3）ウェルビーイング経営指標の結果に基づく対策①

講師
塚尾 晶子
株式会社つくばウエルネスリサーチ 取締役副社長
筑波大学准教授（協働大学院）
SIP「包摂的コミュニティプラットフォームの構築」プログラムディレクター補佐

第2回　ウェルビーイング先進事例の学習

日程：2027年2月18日（木）15時00分～17時30分

対象者
② 実務者（総務・人事担当等）

内容
1）ウェルビーイング経営のために必要な制度・事例の理解
2）社員のやる気を最大化する共感マネジメント
3）ウェルビーイングの評価方法に対する理解

講師
石坂 明寛
筑波大学SWC政策開発研究センター 客員研究員
武蔵野銀行 総合企画部 グループ長
SIP「包摂的コミュニティプラットフォームの構築」プログラムディレクター補佐

第3回　自社の現状分析・今後の改善の方向性の発表

日程：2027年3月11日（木）15時00分～17時30分

会場：M's SQUARE（武蔵野銀行本店ビル2階）

対象者
① 経営者
② 実務者（総務・人事担当等）

内容
1）ウェルビーイング経営指標の結果に基づく対策②
2）グループディスカッション

講師
久野 譜也
塚尾 晶子
石坂 明寛

17時30分～19時00分　同会場で懇親会(ナイトサイエンス)を開催します。(会費制 参加費：4,000円)原則、ご参加をお願いします。